

広葉樹勉強会に参加

令和8年4月22日（水）、青森県黒石市にある津軽木材流通センターにて署員14名で広葉樹の勉強会を実施しました。

市場には天スギやヒバといった針葉樹やナラ、ケヤキ、イチイ、クリ、オニグルミなど豊富な樹種の広葉樹が並んでいました。



天然スギの丸太



希少な黒柿



広葉樹の樹皮や小口をじっくりと観察して、他の樹種との違いを見比べられるよい機会となりました。乾燥のしづらい夏場は湿気によりカビになりやすいため、乾燥しやすく品質が落ちにくい冬場の方が材の市場価格が上がることを知りました。また、曲がりや節、腐れがないものを品質が良いとされ、木材価値も高まることを知りました。

今後業務により現場に出た際は樹皮や切り株などを注意深く観察して、樹木の知見を深めていきたいと思えます。